

えがお

発行日/2014.6.1

No. 100

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎 1143 番地 3 稲築住民センター内

TEL.0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX.0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

<https://www.facebook.com/kama.swc>



おかげさまで100号を迎えました。
たくさんの笑顔をありがとうございます。



4月28日(月)、寄ってこハウスで今年度初めてとなるおしゃべりサロンを開催しました。これまで開催してきたサロンの参加者や子育てグループのメンバーの中にも、食物アレルギーやアトピー、喘息などがあり、食べ物の影響を心配されている方もおられ、様々な不安を抱えながら子育てをされていることがわかりました。

そこで今回は、福岡市とその近郊を中心に活動されている「食物アレルギーっ子ママおしゃべり会 @福岡(あぶりっこつと会)」代表の猿田佳恵子さんを招いて勉強会を開催しました。

猿田さんは、一人のお子さんに食物アレルギーがあり、またご自身も子育て中に発症されている経験から、「食物アレルギーも花粉症と同じで、ある日突然発症することもあります」と、身近なものであることを強調されました。

さらに、食べることができるとの、出る症状は人それぞれであり、対応も違ってくること、場合によ



不安なことを相談しあえる仲間が大切と話す猿田さん

っては呼吸困難、意識の低下などのアナフィラキシーショックを起こして命を落としてしまう危険もあることから、症状とその対応について家族だけでなく、周囲の人が理解しておくことが重要であると話されました。

また、その親にしかわからない様々な不安を抱えており、それを語り合ってお互いを肯定しあえるつながりが身近にあることが大切だと訴えられました。

参加者の方は、「知らないことばかりで、とても勉強になった。今日知ったことをまずは気にかけてくれている祖父母に伝えたい。そして、今後も情報交換できる機会があればいいなと思った」と感想を語られました。

おしゃべり会を開催します

嘉麻市社会福祉協議会では、食物アレルギーのおしゃべり会を開催します。

思いや悩みを語り合い、情報交換できる機会にしていきたいと考えていますので、ぜひご参加ください。

なお、参加を希望される場合は、事前に申し込みが必要ですので、下記までお気軽にご連絡ください。

●開催日時

平成26年6月27日(金)午前10時30分～正午

●会場

寄ってこハウス(漆生878番地)

●参加対象

お子さんの食物アレルギーが心配な方

かまっぴでも特集します

勉強会に参加した方からは、より多くの方にまず食物アレルギーのことを知ってほしい、理解してほしいという声が寄せられました。

そこで、6月1日発行の子育て情報紙「こども目線♡かまっぴ♡No.18」でも食物アレルギーをテーマに特集記事を掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、この情報紙は、市内の子育て支援センターや図書館、山田ふれあいハウス等においてあるほか、社協のホームページからもダウンロードできます。

《お申し込み・お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751 ホームページ <http://kama.syakyo.com>

碓井地区サロンのご紹介

碓井地区では、6ヶ所のふれあい・いきいきサロン(平成26年5月現在)がそれぞれの地域の特色を生かして活動をしています。

食事をする時もその後の片付けまでもおしゃべりと笑い声が絶えません。月1回では足りず、2回に増やし、皆が次に会う日を楽しみにしています。



いきいき下白井東
下白井東西部公民館にて
毎月第2・第4金曜日



上白井いきいきサロン
上白井公民館にて
偶数月第3木曜日

美味しい食事を食べながら会話が弾み、笑顔が絶えないサロンです。カラオケで盛り上がることもあります♪

新道公民館にて
毎月第3金曜日

新道いきいきサロン



月に1回のこの集まりを皆が楽しみにしています。いつまでも健康でいられるように、元気に活動しています。

飯田区民センターにて
奇数月第2火曜日

飯田いきいきサロン



いつまでも元気でいられるように、出前講座等をおして皆でいろんなことを学んでいます。美味しい昼食も魅力です。

下白井西いきいきサロン



美味しい食事をとり、学ぶこと、体を動かすことも大切に、いつも楽しく活動しています。

うすい人権啓発センターあかつきにて
毎月第1水曜日

うたあそび、紙芝居、おしゃべり、美味しい食事と毎回楽しく活動しています。笑顔で明るい熊本いきいきサロンです。



熊本集会所にて
毎月第2木曜日

熊本いきいきサロン

参加のご希望や新規設置の相談は、下記までご連絡ください

お問い合わせ先 **嘉麻市社会福祉協議会** ☎0948-42-0751



本会では、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分になり、自分一人では契約や財産の管理などをするのが難しい方が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように地域福祉権利擁護事業を実施したり、成年後見制度の相談を受け付けたりしています。

今年の4月からは、昨年度開催した市民後見人養成講座修了者5名が、本会の支援員として活躍しています。初日に行った支援員説明会では、支援員としての活動についての話と「支援員証」用の写真撮影を行いました。

支援員証とは支援員が支援の際に常に携帯し、金融機関等に提示することで様々な手続きを行うことができ、顔写真付きの証明書です。その写真には、生き生きとした表情が写っていて、みなさんのこれからの意欲が感じられるものでした。

現在、支援員のみならず、困りごとを抱えた方のお金を引き出し、自宅へ届けたり、代理で公共料金等の支払いをするなどの日常的な金銭管理のお手伝いをしていて、地域福祉の担い手としての第一歩を踏み出しています。

今年度は、6月から昨年度受講者へのフォローアップ研修、11月からは第2期の市民後見人養成講座基礎研修を行う予定です。同じ地域に住む方が支え合う仕組みづくりにみなさんもぜひご参加ください。

遺言作成のご相談を受け付けています

遺言公正証書作成支援事業

自分の財産等をどうしたいかをきちんと残す「遺言」ですが、①自筆証書遺言②公正証書遺言③秘密証書遺言の3種類があります。

公正証書遺言とは、公証役場で公証人を作成してもらうものです。必要な書類等を揃え、2人(以上)の証人と一緒に公証役場へ行って、遺言者が内容を口頭で述べます。また、病気等ならんかの事情で遺言者が公証人役場まで行けない時には、自宅又は病院等へ公証人に出張してもらうこともできます。

遺言の内容は、公証人によって筆記され、遺言者と証人が確認した後、署名押印するという流れです。その後、公証人が手続きに従って作成した旨を付記して、署名、押印し、完成します。

このように公正証書遺言では、遺言者の真意を確保するため、2人(以上)の証人が必要となります。本会では、証人を確保することが難しい方へ、無料で証人を派遣する支援を行っています。遺言について考えていらっしゃる方のご相談を受け付けていますので、左記までお気軽にご連絡ください。

嘉麻市社会福祉協議会 0948(42)0751

成年後見制度 Q&A

こんなときどうするの？

Q. 松さんは、最近、物忘れが多くなり後見開始申し立てを検討しています。松さんの後見開始の審判を申し立てることができるのは、どのような人ですか？

A. 松さんの後見開始の審判を申し立てることができる方は、本人や配偶者、四親等内の親族の方などです。四親等内の親族とは、配偶者や子、孫はもちろん、おじおば、従兄弟、甥姪の子などの方々です。その他にも、松さんの妻の兄や松さんの兄の養子といった方々も可能です。また、身寄りがいない等の場合は市町村長が、申し立てを行います。これらは、法律で決まっています。

(民法7条)

平成26年度 朗読ボランティア入門講座開催

朗読の技術を学び、ボランティアとして活動してくださる方の養成を目的に開催します。
朗読ボランティアへの一步を、この講座で踏み出してみませんか？

日時	平成26年8月7日(木)、12日(火)、 21日(木)、28日(木) 14時～15時30分	申込み方法	電話又は、はがき、FAXにて、お申込み ください。 はがき、ファックスの方は、①住所 ② 氏名 ③連絡先 ④年齢を記載ください。
場所	稲築住民センター	申込先	かまボランティア・市民活動センター 0948-42-0751
定員	20名	参加費	無料
参加対象	朗読に関心があり、ボランティア活動に 意欲のある方	申込締切	平成26年7月25日(金)
講師	原田愛子さん (タレント、パーソナリティとして KBC テレビ、ラジオにも出演)		

ボランティア募集

イベント情報

夏休み期間中のボランティア

本会が実施する障がい児日中一時支援事業で、子どもたちと一緒に遊んでいただける方を募集しています。

日時 7月19日(土)～8月30日(土)
(ただし日曜日は除く)

※9:00～17:00の間で活動可能な時間帯で構いません。

場所 嘉麻北日中一時支援事業所
(鴨生339 嘉穂特別支援学校横)
嘉麻南日中一時支援事業所
(上山田502-6 山田ふれあいハウス内)

内容 障がいのある子どもたちの遊び相手、
宿題の補助など

募集人数 定員なし

備考 動きやすい服装や時間帯によってはお弁当、飲み物をご準備ください。

福岡県手をつなぐ育成会

本人部会『未来の会』活動のサポート

『未来の会』は、嘉麻市の障がいをもった方が、自身で活動計画を立て取り組み、今後の本人活動のネットワーク作りを目指して活動しています。定例会やイベントを行っていますので、活動をサポートして下さるボランティアを募集しています。

イベント 「みんなで楽しもう」

日時 7月20日(日) 10:00～15:30
(活動可能な時間帯で構いません。)

場所 うすい人権啓発センターあかつき

内容 料理教室、ワークショップ

※また、月1回碓井地区公民館での定例会で年間の行事について話し合い、計画を立てています。定例会のサポートをして下さる方も募集しています。

ボタ山で あそんだころ

著者 / 石川 えりこ 出版社 / 福音館書店



絵本・児童書挿絵をはじめ、書籍装画、雑誌・広告など多方面で活躍中。

福岡県嘉麻市(旧稲築町)生まれ。九州造形短大デザイン科卒業後、福岡市、静岡市、仙台市など広告代理店でデザイナーを経てフリーのイラストレーターへ。

石川 えりこさん プロフィール

あれから50年

忘れられない6月1日

昭和40年6月1日12時40分頃、山野炭鉱第一竖坑でガス爆発が起こり、坑内で作業中だった552人中半数近い237人の方が尊い命を落とされました。

嘉麻市出身の絵本作家 石川えりこさんは、当時小学生だったそうで、遠くから聞こえたサイレンや上空を飛んでいた何台ものヘリコプターから炭鉱で何かが起きたことに気付いたと当時を振り返ります。

夕方のテレビのニュースで、事故現場の様子がテレビで報道されていて、坑口ではたくさんの方が坑内から担架で運ばれてくる方を待っていたそうです。また、担架を持つ人の中に、真っ黒な顔をしたお父さんを見つけた時はびっくりされたそうで、その厳しい表情から事故の惨劇を子どもながらに感じたと話されていました。

「ボタ山で あそんだころ」

石川えりこ著 / 福音館書店

この絵本には、炭鉱で栄えた時代の嘉麻市(旧稲築町)が描かれています。小学生の主人公が、きょうだいと豆炭を作ったり、炭鉱跡地にできるカンラク池やボタ山で遊んでいて、当時の生活や遊びを知ることができます。



なかでも、石炭を洗っていたため真っ黒だった川で、危ないことをわかっていながらも友達と遊ぶシーンが印象的です。そんな普段の生活が山野炭鉱ガス爆発の悲報で一転します。事故でお父さんを亡くした友達との別れも経験し、事故からたくさんのかんことを感じられたことがわかりました。

鉛筆一色で描かれた世界に嘉麻市の歴史を学び、いろいろな思いを馳せることができた一冊でした。

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり理事会を開催しました。

第6回 苦情解決第三者委員会	開催日	平成26年4月28日(月)
	内容	平成25年度 苦情受付実績報告
監 査	開催日	平成26年5月15日(木)
第46回 理事会	開催日	平成26年5月20日(火)
	内容	【議案第132号】平成25年度事業報告及び収支決算について 監査報告 【議案第133号】運営規程の一部改正について 報告第36号 会長の専決事項について 報告第37号 感謝状の授与について

山田ふれあいハウスからのお知らせ

夏物が寄せられています

子育てリユースセンターからのお知らせ

山田ふれあいハウスに開設している子育てリユースセンターには、子ども服やおもちゃなど様々な子育て用品があり、現在は、浴衣や甚平、サンダルといった夏物も寄せられています。

ベビーカーやベビーチェアなどの大型の用品も受け付けておりますので、ご家庭で不用になった子育て用品がありましたら、ぜひリユースセンターにお寄せください。



お問い合わせ先 山田ふれあいハウス

住 所 嘉麻市上山田 502 番地 6 TEL 0948-52-1847

きど葬祭やまさ碓井斎場

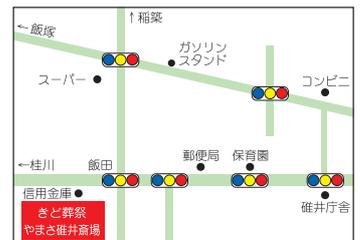
嘉麻市飯田 214-1
☎ 62-4499

指定葬祭場紹介

弊社は、昭和57年の創業以来お客様からの信頼をいただき、実績を重ね、おかげを持ちまして、嘉麻市、飯塚市、田川市に5カ所、桂川町に1カ所の斎場を運営させていただいております。「あなたの街のやまさ斎場」を合言葉に、地域の皆様に愛され葬祭業をつうじて、地域社会に貢献していきたいと考えております。

- 1、おもてなしのある心の対応
- 2、真心・奉仕の心
- 3、安心・安全・快適な利用環境の提供

サービス目標として3点を掲げ、少しでもご家族さまの心情に配慮した接遇をし、安心して最後の時間を過ごしていただけますよう、心を込めて施行してまいりたいと思っています。



葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、きど葬祭やまさ碓井斎場を含め、市内に8カ所あります。

ひさつね会館	☎52-0758	いすや会館	☎57-4444
セレモニーホールおおつか	☎52-1212	かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566
善光会館 稲築会場	☎83-5000	おかむら葬祭 岡村会館	☎42-4420
飛鳥会館 南斎場	☎(0120) 42-2241		

みなさまの善意、
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

4月1日～4月30日受付分

●香典返し

【漆生本村】

親族 深川 慶子 様

故 深川 貢 様

親族 松熊 忠昭 様

故 松熊 登喜子 様

【鴨生第一】

親族 長島 美津子 様

故 長島 敏 様

【上臼井上】

親族 村田 作美 様

故 村田 久美 様

【上臼井下】

親族 山下 スミ子 様

故 山下 博道 様

【下臼井西】

親族 坂口 博文 様

故 坂口 志津子 様

親族 田中 ヒサエ 様

故 田中 ヒサエ 様

【熊ヶ畑第二】

親族 笹尾 栄子 様

故 笹尾 健一 様

【本町】

親族 森田 葉子 様

故 森田 力之助 様

【木城】

親族 岡本 イマコ 様

故 岡本 秀俊 様

【大橋】

親族 吉岡 シモ子 様

故 吉岡 正男 様

【三菱第一】

親族 相島 静江 様

故 相島 正光 様

【上西郷】

親族 大谷 進仁 様

故 大谷 照雄 様

【千手】

親族 佐藤 政良 様

故 佐藤 敏夫 様

【芥田】

親族 溝口 ミチヨ 様

故 溝口 元信 様

【西馬見】

親族 赤地 玉栄 様

故 赤地 義春 様

【屏】

親族 中原 シゲ子 様

故 中原 照男 様

【椎木】

親族 榑井 重徳 様

故 榑井 シヅエ 様

【一般寄附】

親族 緒方 英子 様

故 田中 英保 様

【子育てリニューアル】

嘉穂の名水愛好者一同 様

【漆生東】

親族 名塚 円香 様

故 服部 陽子 様

【鴨生北町】

親族 荒木 真美 様

故 荒木 真美 様

下臼井東

昭嘉

ゆうひが丘

下牛隈

飯塚市

河原 美咲 様

児玉 杏奈 様

牧野 房子 様

廣瀬 順子 様

瀧本ひとみ 様

上中 奈実 様

大久保 友 様

田中茶舗 様

西田 幸子 様

市原登志彦 様

西岡 聖 様

大隈 匿 名 様

大隈 松岡 佳子 様

大隈 碓井陶芸サークル 様

大隈 伊藤喜代益 様

大隈 渡邊美千代 様

大隈 嘉麻市福祉事務所保護課 様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています



会員として、次の方々に
ご加入いただきました。
(敬称を省略させていただきます)

4月1日～4月30日受付分

〔西岩崎〕久田篤子

〔才田日吉〕本弘文

〔上臼井上〕犬丸寿美子

〔笹原〕佐藤有香

〔百ヶ谷〕矢野愛子

〔さくらが丘〕中島芳子

〔中益〕豊福英之、豊福眸子、三浦寿美代

〔三日町〕大村勝彦

〔県外〕桜木和子

心配ごと相談

と き: 7月9日(水)
13:00~15:00
ところ: 稲築住民センター

と き: 7月23日(水)
13:00~15:00
ところ: 稲築住民センター

法律相談

と き: 7月3日(木)
13:00~16:00
ところ: 山田ふれあいハウス

と き: 7月17日(木)
13:00~16:00
ところ: 稲築住民センター

7月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早めにお申し込みください。

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

ふるさとへの手紙

「心豊かにする ふる里」



広島県広島市在住
山田 君子さん
(旧姓：尾崎)
銭代坊出身

突然舞い込んだふる里の話に、ちよつとびっくりしました。広島での生活の方が稲築の約4倍にもなるので、正直言ってふる里の事など頭にない状態でした。昨年秋に古希を迎え、ただぼんやりしていた私にタイムイングよく今回の話があり、ふる里に思いをはせることができ、ありがとうございました。

私は、鴨生の銭代坊上町で生まれ、幼少から稲築高校を卒業するまでの18年間を楽しく伸びのびと過ごしました。ボタ山のあの黒いとんがり山の周囲は、いつも木々の緑や桜の花に包まれていた様に記憶しています。そして、何よりも学校生活が全て楽しかった。いやいや充実していたと言った方がいいでしょう。これは両親や先生、クラスメイト等々のお陰だったに違いありません。

両親が広島出身だったこともあり、私が大学の時、稲築を離

れ広島に帰ってしまいました。そこで私は、寮生活や下宿生活をしながら福岡教育大学を卒業しました。と同時にしいのみ学園の昇地三郎先生おおしむさぶろうの紹介もあつて広島の大下学園おおしも祇園高等学校に赴任。36年間もの永きに渡り、まあよくも頑張ったものだと自分を褒めてやりたい気持ちになりました。教え子が近所のスーパーで働いていたり、老人ホームで頑張っていたり、私も嬉しくなります。

鴨生小学校や稲築東中学校を思い出すだけでもワクワクしてきます。高一の時大きな落盤事故があり、父は左足を失う大ケガをしました。私達兄弟姉妹4人はショックでなかなか立ち上がれなかった事が昨日の事のように思い出されます。父は周囲の反対にもめげず、これから先は女子も教育を受けた方がいいと言つて私を大学に行かせてくれました。お陰で今の私があるのだと、感謝の気持ちで一杯です。

10年程前になります。母と妹を連れ立って稲築に行った時には思わず涙があふれ感激したものでした。あの枝坂から中学校への桜並木が印象的で、昔とちつとも変わってなかつた。いつになつてもふる里は懐かしく人々の心を豊かにしてくれるものです。こんな事を考える機会を与えてくださった友人や社協の方々に心から「ありがとう」。

★ 編集後記 ★



今回は、嘉麻市出身の絵本作家石川さんに50年前に起こった山野炭鉱事故の話を伺い、7ページにまとめています。紹介している絵本「ボタ山であそんだころ」は、お子さんも読むことができます。たくさんの方の大切なものが失われた嘉麻市の歴史を一人でも多くの方に知っていただければと思います。(きはら)



3ページで紹介している碓井地区のふれあい・いきいきサロンにおじゃましましたが、どのサロンでもみなさんがとても元気に楽しく活動されており、笑顔が溢れていてパワーをもらいました。一つひとつのサロンに特徴があります♪みなさんもぜひ遊びに行かれてみてください。(みぞくち)



食物アレルギー勉強会では、猿田さんの「不安を語り合える機会が身近なところにあることが大切」という言葉が印象に残りました。今回、嘉麻市でも、おしゃべり会を開催することになりました。たくさんの方とつながり、情報を交換できる機会にしたいと思いますので、ぜひご参加ください。(たけがわ)



記念すべき100号の広報紙から編集させていただきますこととなり、とても光栄に思っています。今回は発行100回を記念して、これまでの「えがお」で使わせて頂いた写真を編集し表紙にしました。みなさんのたくさんの笑顔が集まって、素敵な表紙ができました。(ながの)

編集後記を書いている本会職員
の似顔絵も募集しています。
絵が得意な方、ぜひ、ご協力をお願いします。

福祉のまちづくりのために

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、会員を募集しています。年間を通じて受け付けていますので、ぜひ、ご加入ください。

会員の種別の金額	一般会員	1口	1,000円/年額
	法人・団体会員	1口	1,000円/年額

お問い合わせ

社会福祉法人嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751

コラム募集

コラム交差点では、みなさんからの「声」を募集しています。テーマは特にありませんので、日常で感じられていることなどをぜひお聞かせください。掲載には、いくつかの条件がありますので、同意された上での申し込みをお願いします。

★原稿について

- ・字数は、800字以内です。
- ・タイトルの有無は問いません。
- ・氏名を必ず記載してください。

★コラム掲載について

- ・コラムとともに投稿者の氏名を掲載します。
- ・掲載する場合には、投稿者に事前連絡いたしますので、連絡先を忘れずに記載ください。

★応募方法

- ・氏名、住所、連絡先を明記の上、E-MAIL、郵送、FAXのいずれかの方法でご投稿ください。

★E-MAIL: tiiki@kama.syakyo.com

★郵送先: 嘉麻市岩崎1143番地3
嘉麻市社会福祉協議会

★TEL: 0948-42-0751

★FAX: 0948-83-8005